

Key of B♭

ブルース in F

コード構成音だけでソロをとる練習 その1

<注意点>

- ・必ずマイナスイオンかメトロノームに合わせて演奏すること。
- ・スイングのリズムを意識すること。
- ・できるテンポでゆっくりからやること。最速♩=180で十分である。
- ・音程が高すぎたり低すぎる場合は、任意にオクターブ上げ下げしてよい。
- ・すべての音楽は歌であるので、よく歌うこと。機械的に吹いてはいけない。今吹いている音楽が、カッコいいか悪いかをよく意識する。
- ・グロートーン、サブトーン、オーバートーン、オルタネートフィガリングなど、何を使ってもよい。ただし、カッコよければ。
- ・簡単だと思って舐めないこと。ここでカッコいい音楽が実現できるかどうかで、この先の結果が大きく変わってくるのである。

<目的>

- ・コード感覚を養い、またコードの構成音を覚えるための練習。

<応用>

- ・慣れてきたらフェイクしても良い。というか積極的にするべきである。しかし、その場合、コードトーン（コードの構成音）だけを使用すること。